

**警告**

- コンセントの挿し込みがゆるくなっていないこと
- 充電中に電源プラグが極端に熱くならないこと
- 電源プラグの刃が変形していないこと
- 電源プラグにほこり等の汚れがないこと

電源プラグはコンセントから抜いて点検してください。また、点検の結果、普通充電ケーブルに異常が見つかった場合は、ただちに使用を中止して、トヨタ販売店にご相談ください。

**■ 普通充電ケーブルのお手入れについて**

汚れたときは固くしぼった布で汚れをふき取ったあと、乾いた布でから拭きしてください。

なお、水洗いは絶対に行わないでください。普通充電ケーブルを水洗いすると、充電時に火災や感電事故が発生し、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

**■ 長期間普通充電ケーブルを使用しないとき**

電源プラグをコンセントから抜いておいてください。電源プラグやコンセントにほこりがたまり、過熱や発火の原因となります。

また、普通充電ケーブルは水気がない場所で保管してください。

**充電リッド・普通充電コネクタの施錠・解錠**

充電リッド・普通充電コネクタは次の方法で施錠・解錠することができます。

- スマートエントリー&スタートシステムの使い方

※：→P.185

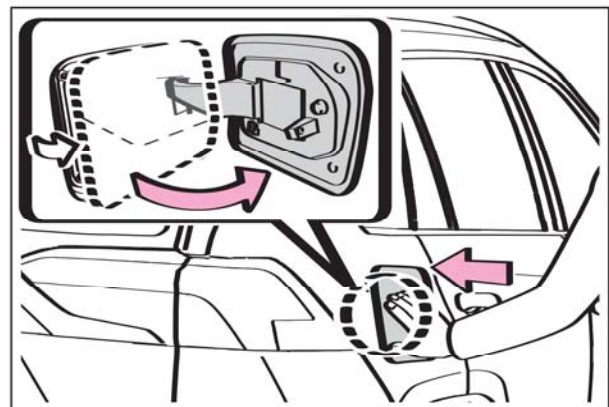
- ワイヤレスリモコンの使い方

※：→P.185

※ スマートエントリー&スタートシステムやワイヤレスリモコンが正常に作動しない場合は、メカニカルキーを使用してください。(→P.457)

**充電リッドを施錠・解錠するには****■ 解錠するときは**

- 1 スマートエントリー&スタートシステムやワイヤレスリモコンなどでドアを解錠する
- 2 充電リッドの後辺中央部（図に示す位置）を押して充電リッドを開く

**■ 施錠するときは**

充電リッドを閉めてからスマートエントリー&スタートシステムや

ワイヤレスリモコンなどでドアを施錠すると、充電リッドが施錠されます。

## 知識

### ■ 解錠操作のセキュリティ機能

解錠操作後、約 30 秒以内にドアおよび充電リッドを開けなかったときは、ドアが自動的に施錠されることにより、充電リッドも再度施錠されます。(→P.187)

### ■ 充電リッドの施錠について

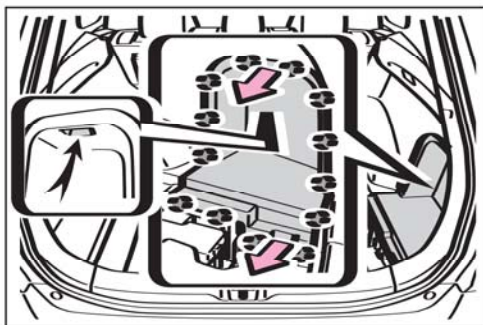
車両のドアを施錠したあとに充電リッドを閉めても、充電リッドは施錠されません。その場合は、充電リッドを閉めてから再度、ドアを施錠する必要があります。

### ■ 充電リッドが開かないとき

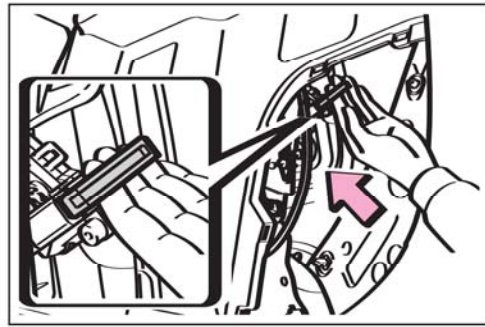
通常の手順で充電リッドが開かない緊急時は、次の方法で充電リッドを開けることができます。

- 1 バックドアを開ける (→P.192, 194)
- 2 ラゲージサイドカバーを手前に引いて、ツメ (13箇所) をはずす

ラゲージサイドカバーを取り付けるときは、ツメをしっかりと取り付けてください。



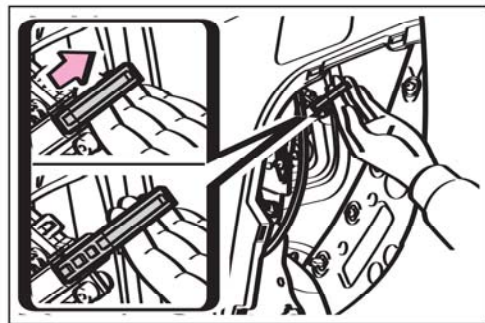
- 3 図に示す充電リッドロックの緊急解除レバーに指をかける



- 4 緊急解除レバーを矢印の方向に動かす  
※

充電リッドが解錠されます。

※ 必ず矢印の方向に操作してください。矢印の向き以外に力をかけると、緊急解除レバーが損傷するおそれがあります。



- 5 充電リッドの後辺中央部を押して、充電リッドを開く (→P.79)

この解錠方法は、緊急時の一時的な対処です。異常が解消しない場合は、すみやかにトヨタ販売店で点検を受けてください。

## 普通充電コネクタを施錠・解錠するには

### ■ 施錠するときは

普通充電インレットに普通充電コネクタを挿し込むと、自動的に施錠されます。(この設定を変更することができます。：→P.89)

### ■ 解錠するときは

スマートエントリー&スタートシステムやワイヤレスリモコンなど